PL賠償責任加入済

ITOKI

保存版

ポルク　書棚Ⓐ

取扱説明書〔保証書付〕

ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しい使いかたで末永くお使いください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この説明書は、製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、大切に保存し、わからない時にご再読ください。

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

株式会社イトーキ　〒536-0002　大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お客様相談センター　0120-164177

■東日本地区　〒169-0074　東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー19階　☎03(6908)8050(代)

■西日本地区　〒536-0002　大阪市城東区今福東1丁目4-12　☎06(6935)2009(代)

イトーキ 学習机保証書

品　　名		
品　　番		
おところ		
おなまえ		
お買い上げ日	年　月　日	
保証期間	1年	外観・表面仕上（塗装及び樹脂部分の変・褪色、クロスの摩耗）
	2年	機構部・可動部（引出し、スライド機構、錠前、昇降機構の故障）
	3年	構造体（強度・構造体に関わる破損）

販売店　　㊞

〈ご注意〉
保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。
サービスマンがご訪問の節は必ずご提示ください。

株式会社イトーキ
〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
   ㋑お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
   ㋺取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
   ㋩消耗部品の消耗又はそれによる故障
   ㋥火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
   ㋭お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
   ㋬離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
   ㋣追加部品（鍵・棚・フック・引き手等）又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
   ㋠保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

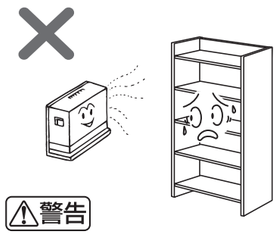
1 ⚠ 安全上の注意事項

製品を安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

注意の種類の規定: JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）の規定に基づいて危険や損害の程度を次の表示で区分しています。

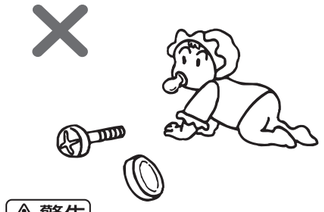
⚠警告　取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意　取り扱いを誤ると傷害を負う可能性が想定されるか、拡大物的損害のみの発生が想定される場合



⚠警告

火のそばで使わないでください。
火災の原因になります。



⚠警告

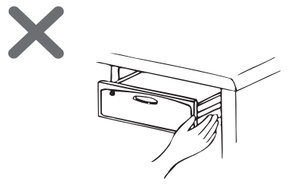
小さな部品の取扱いにご注意ください。
お子様が飲みこむことがあります。

⚠警告

廃棄するときは、許可を受けた業者か各自治体が実施している廃品回収を利用してください。樹脂製品を燃やすと有毒ガスが発生する恐れがあります。

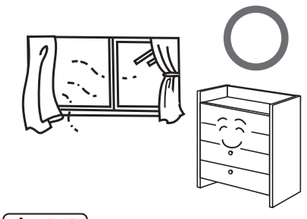
⚠警告

商品をセットする時商品の下に電気コードをはさまないでください。
火災の原因になります。



⚠注意

可動部のすきまに指を入れないでください。
はさんでケガをすることがあります。

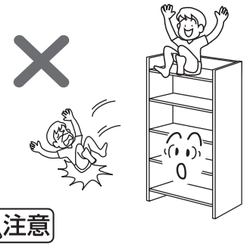


⚠注意

ホルマリン臭がするときは充分に換気してください。目が痛くなったり、肌の弱い人はアレルギーをおこすことがあります。

⚠注意

棚板には12kg以上の物をのせないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

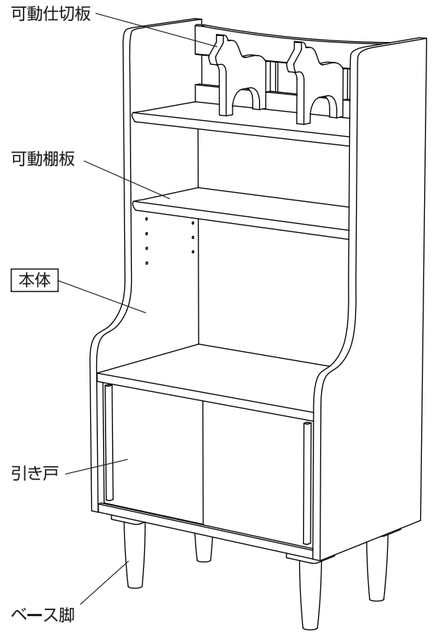


⚠注意

本体や棚板の上にのらないでください。
商品の破損や転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

2 各部の名称

※展示品とお届け品では多少木目柄や色が異なる場合があります。



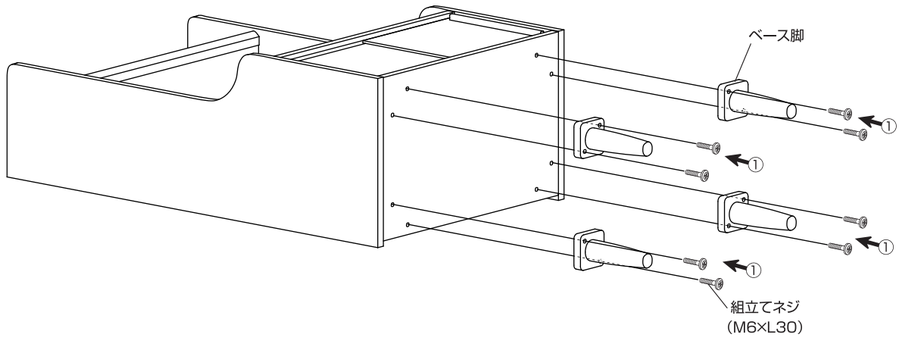
3 組み立てについて

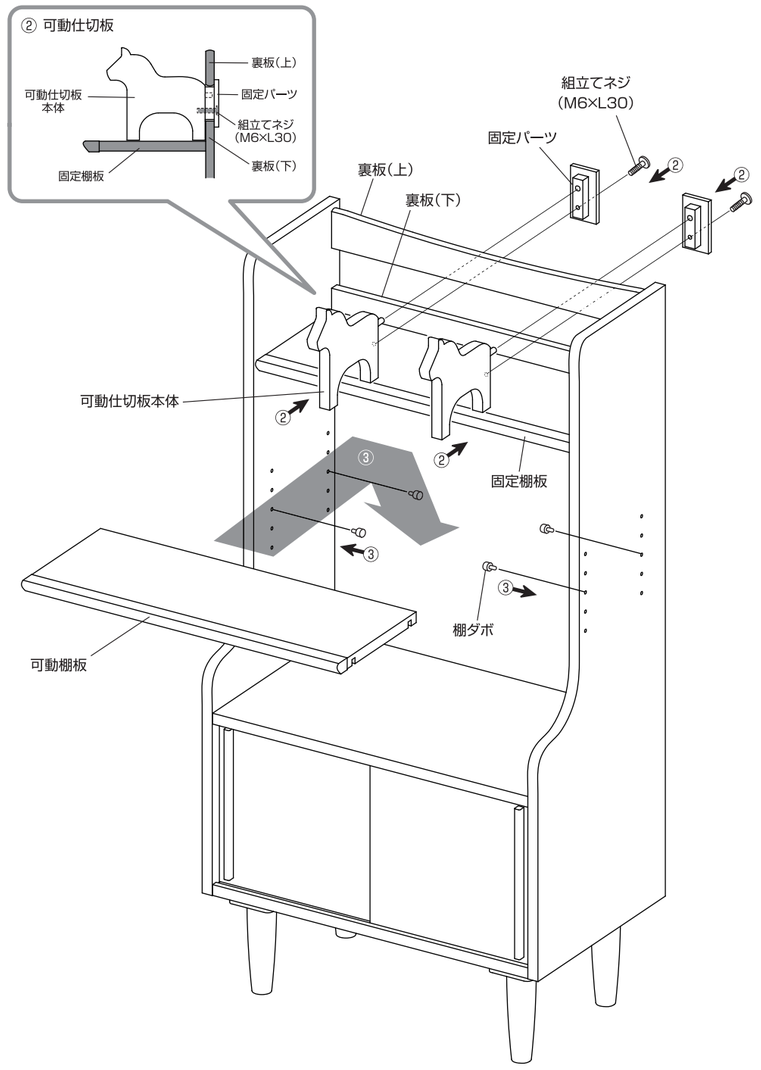
⚠警告 ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。商品の破損の原因になり、ケガをすることがあります。

⚠注意 必ずプラスドライバーを使用して下さい。マイナスドライバーを使用するとピンが折れてケガをすることがあります。

書棚の組み立てかた

部品名	組立てネジ（M6×L30）	棚ダボ	転倒防止金具
数量	10	4	1セット





① ベース脚を取り付けます。書棚の地板にベース脚（4ヶ）を組立てネジ（各2ヶ/M6×L30）で取り付けてください。

② 可動仕切板を取り付けます。
可動仕切板本体（2 ヶ）と固定パーツ（2 ヶ）で裏板（上）（下）をはさむように組み合わせ、組立てネジ（各 1 ヶ /M6×L30）で固定してください。
可動仕切板はゆっくりと横方向にスライドさせて、お好みの位置でご使用ください。

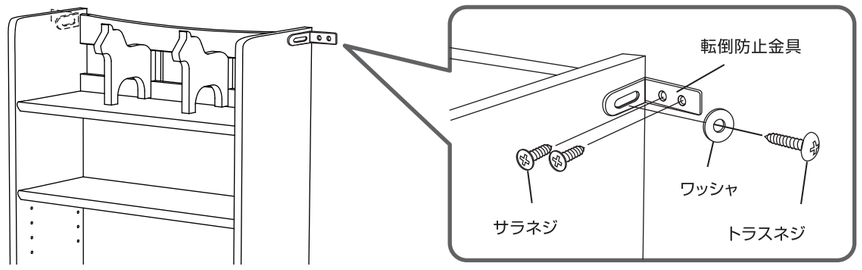
③ 可動棚板を取り付けます。
左右側板の任意の高さのダボ穴に棚ダボ（4 ヶ）を取り付け、棚ダボの上に可動棚板をのせてください。

転倒防止金具の取り付けかた

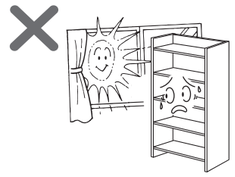
① 商品を壁面につけて設置します。
② 側板のできるだけ高い位置に転倒防止金具を取り付けてください。

⚠注意 書棚は部屋の真ん中には設置せず、壁や柱に転倒防止用金具で固定してください。書棚の転倒の原因になり、ケガをすることがあります。

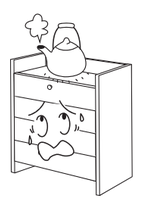
⚠注意 転倒防止金具は、必ず壁の芯材がある部分に取り付けてください。書棚の転倒の原因になり、ケガをすることがあります。



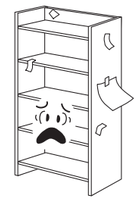
4 ご使用上の注意



直射日光があたる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。



天板にヤカンや熱いものをのせないでください。白化や変色の原因になります。



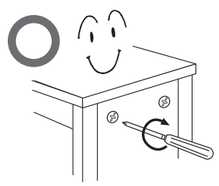
シール・セロテープ等を貼りつけないでください。表面がはがれることがあります。

水平に設置してください。引き戸が固くなったり、ひずみの原因となります。

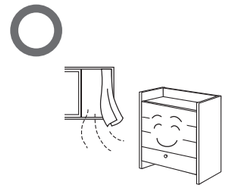
殺虫剤等を吹きつけないでください。変色・変質の原因になります。

湿気の多い場所には設置しないでください。カビ発生の原因になります。

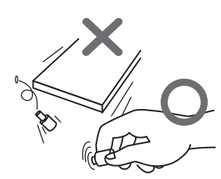
お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジンや化学ぞうきん等は使用しないでください。変色・変質の原因になります。



使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じたときは、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。



居室の換気はこまめに行ってください。シックハウス症の原因になることがあります。



棚ダボは、奥までしっかり差し込んでください。棚板が落下しケガや収納物破損の原因になります。